



令和4年7月6日

統合幕僚監部

(お知らせ)

ロシア海軍艦艇の動向について

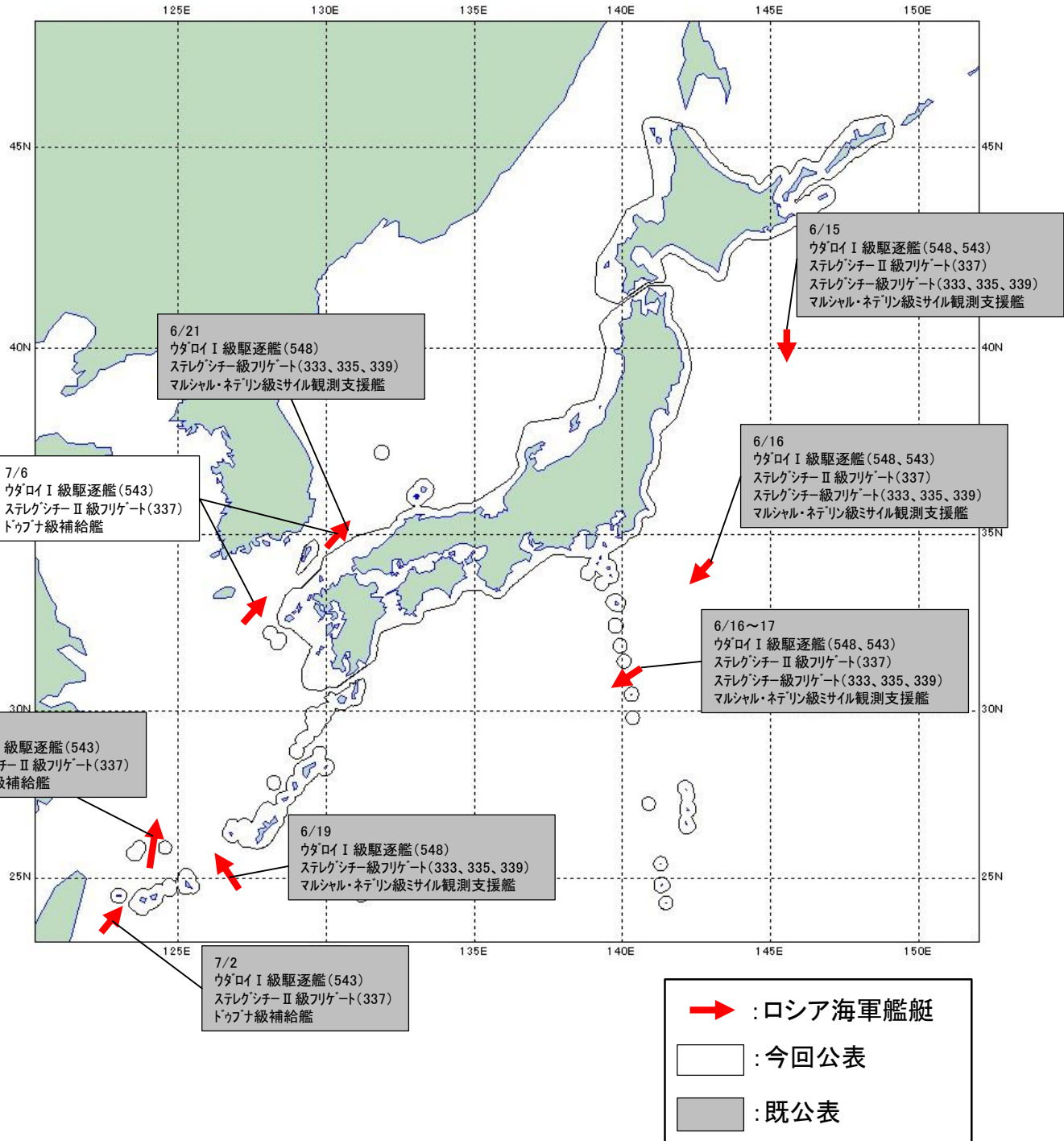
7月5日(火)午後11時頃、海上自衛隊は、男女群島(長崎県)の西約90kmの海域において、同海域を北東進するロシア海軍ウダロイⅠ級駆逐艦(艦番号「543」)、ステレグシチーⅡ級フリゲート(艦番号「337」)、ドゥブナ級補給艦の計3隻を確認した。

その後、これらの艦艇が対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇のうち、ウダロイⅠ級駆逐艦1隻及びステレグシチーⅡ級フリゲート1隻は、6月15日(水)に襟裳岬(北海道)の南東約280kmの海域にて確認した後、6月16日(木)午前9時頃、犬吠埼(千葉県)の南東約180kmを南西進、同日午後7時頃、伊豆諸島の須美寿島と鳥島(東京都)との間の海域を南西進し、その後、ドゥブナ級補給艦と合流し、7月2日(土)、与那国島と西表島(沖縄県)との間の海域を北東進し、7月4日(月)、久場島と大正島(沖縄県)との間の海域を北進して東シナ海に向けて航行したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第3ミサイル艇隊所属「しらたか」(佐世保)、第1航空群所属「P-1」(鹿屋)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、情報収集・警戒監視を行った。

行動概要



ウダロイ I 級駆逐艦(543)



ステレグシチー II 級フリゲート(337)



ドゥブナ級補給艦

